

[illegible]

(議員-1)

支 払 伝 票

議員名 上田 光夫

項 目	広報・広聴費
実 施 年 月 日	令和6年 12 月 22 日
金 額	113,900 円
内 容	R0701上田ミツオNEWS
支 払 先	株式会社プリントパック
支 払 年 月 日	令和6年 12 月 22 日
出 納 簿 記 入	記 入 済
摘 要	

領 収 書

2024年12月22日

上田光夫 御中 上田光夫 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック
〒617-0003
京都府向日市森本町野田
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890

お支払条件	クレジットカード	納品場所	ご指定場所
御請求金額	115,100円 (税込)	納品期日	4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC41462578	品名：R0701上田ミツオニュース A4 / 両面4色 / コート90 / 60,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2：	1	113,900	113,900
	発送諸費用			1,200
合 計				115,100

特記事項

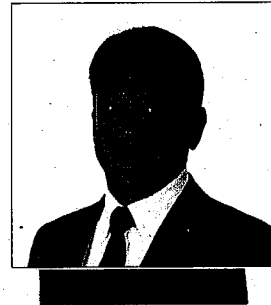
※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、
印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

原本は、市議会事務局で
保管しております。

茨木市議会議員

上田ミツオ NEWS

令和7年1月 議会活動報告



	令和2年3月	令和6年3月	増減
人口	282,705人	285,729人	+3,024人
年少人口(～14歳)	39,884人	38,146人	△1,738人
生産年齢人口(15～64歳)	174,678人	178,512人	+3,834人
65歳以上人口	68,143人	69,071人	+928人

【資料：住民基本台帳】

人口動態から考える

～これまでの10年

これまで10年の人口動態を見て
わかることは

- ・ 総人口は微増した
- ・ 年少人口は減少した
- ・ 生産年齢人口は増加した
- ・ 高齢者人口は増加した

ということですが、

全国的にも出生率が伸び悩み団塊の
世代が高齢化をむかえる中、少子高
齢化は本市でも益々進む傾向にあり
ます。ただし、働く世代（生産年齢
人口）の増加は評価される点で、

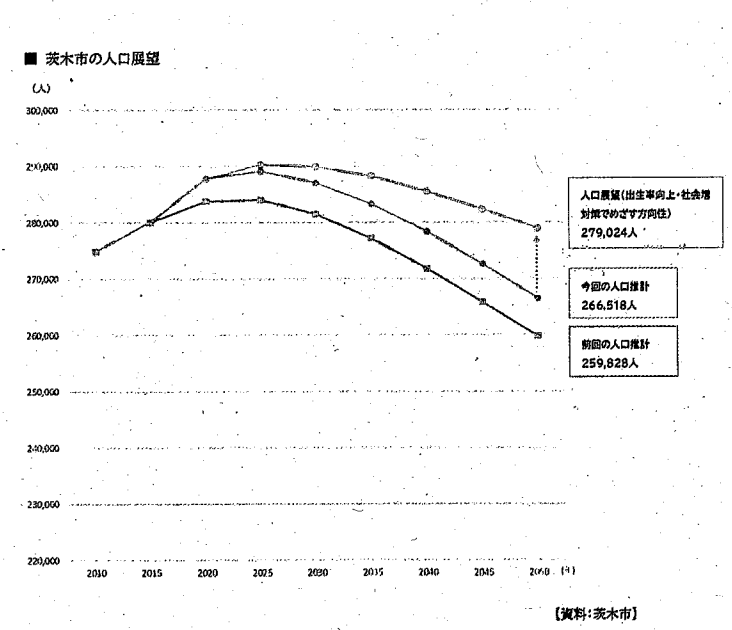
＊総合計画とは、地方自治体における行政運営の最上位計画で、
自治体の将来目標や施策を示し、住民や事業者、行政が行動
するための指針となるものです。

10年先を考える計画

～第6次茨木市総合計画審議会に参加して～

令和6年7月8日の諮問から11月19日まで
計8回の審議会に出席し、第6次茨木市総合計
画について意見を申し述べました。

私は、過去10年の経過を振り返りながら、今
後10年以内に確実に人口減少局面が来る茨木
市においては、前例にとらわれず、創造的に、
民間との連携を視野に入れた取り組みを進める
べきとの提案をしました。



これからの10年

～さらに2050年を見通して～

この10年以内に人口が減少し始めることが予
想されます。さらに2040年頃には団塊ジュ
ニア世代の高齢化によりさらなる福祉予算の増
加が想定されます。また人口増加社会の中で投
資してきたインフラの維持管理費用も増加する
ことが予想されます。平成28年に策定された
「公共施設マネジメント基本方針（公共施設等総
合管理計画）」に基づいて更新予算の平準化、最
適化を進める必要があります。（裏面へ続く）

＊公共施設等総合管理計画とは、地方公共団体が所有する公共施
設等を対象に、地域の実情に応じて総合的かつ計画的に管理す
る計画です。公共施設等総合管理計画では、公共施設等の現況
や将来の見通しを分析し、その結果を踏まえて、更新や統廃合
長寿化などの管理に関する基本的な方針を定めます。

（表面からのつづき）

さらには、茨木市の環境衛生センターについて
も十分な検討が必要となります。

令和5年12月建設常任委員会にて環境衛生セ
ンターの高温溶融炉について総額9.5億円（令
和2年～令和5年の予算）の延命工事がなされ
たことについて質問しました。

その答えは以下の内容となります。

「令和2年度から実施しました延命化工事等につ
きまして、順次、答弁申し上げます。」

まず、令和2年度から令和5年度、溶融炉等
の施設の延命化工事として、基幹的設備改良工
事を実施しました。工事の内容につきましては、
第1工場、第2工場の現溶融炉3基及び附帯設
備に対して、炉内の熱効率を向上させるために
溶融炉の改修や設備構造
の変更を行い、また、蒸
気ボイラー、バグフィル
ター等の附帯設備等の改
修及び整備を実施するこ
とで、省エネルギー化や
燃料費等を削減し、20
40年までの延命化を図
ったものでございます。

次に、次期の工事につきましては、延命化工
事や改修工事とは異なり、ごみ処理施設の一式
更新となりますので、工場棟の建設、炉の新設
工事等により、今回実施した基幹的設備改良工
事よりも高額になるものと想定しております。」



令和2年～令和5年
総額9.5億円かけて
2040年までの延命工事が完了

これから取り組む方向性

人口減少、少子高齢化が進展する今後30年、
公共施設など社会インフラの更新費用を計画的に
推進しながら、増大する福祉費を効果的に配分し
特に大きな施設更新である環境衛生センターの一
式更新を乗り越えなければなりません。

そんな中でも、子育て支援、不登校支援、環境政
策、中心市街地活性化、茨木駅前再開発、公共
交通政策などを着実に推進して、選んでもらえる
魅力ある茨木市を創り上げるためには、創造的な
組織づくりと前例に囚われない柔軟な取り組みを
進める必要があります。

「共創」というキーワード

第6次総合計画において掲げられた「共創」とい
うキーワード。「共創」とは、多様な主体の活動
が掛け合わされることで、新たなモノやコトが相
乗効果により生み出される取組とあります。

私は、先行きが見通せない時代だからこそ創造力
が発揮できる環境を生み出し、人々の衆知が生ま
れる取り組みを進めます。

- ・ 駅前の再開発は、「情報」「メディア」「社会起業」
をキーワードに提案します
- ・ 遊休地活用のため公民連携を更に推進します
- ・ 福祉文化会館跡地公園については、おにグルとデ
ザインの関連性を重視しつつ、文化芸術的視点を
含んだ提案をします
- ・ 多様な生き方・学び方を認める社会を目指して、
不登校支援、現代アート・生涯学習を推進します

我が志、私の履歴書

昭和46年4月(1971)0歳 茨木市に生まれる

昭和53年4月(1978)7歳 茨木市立中津小学校入学

昭和57年4月(1982)11歳 茨木市立太田小学校へ転校

昭和59年3月(1984)12歳 茨木市立太田小学校卒業

昭和59年4月(1984)13歳 茨木市立三島中学校入学

平成2年3月(1990)18歳 大阪府立三島高等学校卒業

【原志】高2の時、リクルート事件を報道で知り私欲を
貪る政治に憤慨。信頼される政治を素志とする。

平成4年4月(1992)21歳 龍谷大学法学部政治学科入学

平成6年1月(1994)23歳 新聞奨学生として1年間新聞配達

平成7年10月(1995)24歳 松下政経塾京都政経塾入塾

松下幸之助の教えに初めて向き合う

平成8年8月(1996)25歳 龍谷大学法学部政治学科中退

平成12年4月(2000)29歳 ニュース番組組人間講座で安藤
忠雄から建築の可能性を学ぶ。建築を考えることは都市を豊
かにすることに繋がり、人々の幸せに貢献できることを知る

平成13年1月(2001)29歳 茨木市議会議員初当選(1期目)

志は「信頼される政治」。市政情報のネット発信を提案する

平成14年10月(2002)31歳 兵庫県立美術館でゴッホの作品を
みて生まれて初めて絵画に心震える。芸術の力を体感する。

【原志】建築・芸術を生かして自然と共生できる心地いい
まち茨木を目指し、また、文化・教育政策を推進し異な
る他者と共生できる心豊かな茨木を実現する

平成17年1月(2005)33歳 茨木市議会議員選挙落選

平成21年1月(2009)37歳 茨木市議会議員選挙当選(2期目)

平成22年1月(2010)38歳 林英臣政経塾入塾

平成25年1月(2013)41歳 茨木市議会議員選挙当選(3期目)

百条委員会の委員長として市長の不正を調査する

平成29年1月(2017)45歳 茨木市議会議員選挙当選(4期目)

アフターコロナの都市のあり方を提案する

令和3年1月(2021)49歳 茨木市議会議員選挙当選(5期目)

令和7年1月(2025)53歳 現在

上田 ミツオ 拝

私の履歴書

発行 / 茨木市議会議員上田光夫 / 茨木市美穂ヶ丘 19-C-815

(議員-1)

支 払 伝 票

議員名 上田 光夫

項 目	広報・広聴費
実 施 年 月 日	令和6年 12 月 22 日
金 額	1,200 円
内 容	R0701上田ミツオNEWS発送諸費用
支 払 先	株式会社プリントパック
支 払 年 月 日	令和6年 12 月 22 日
出 納 簿 記 入	記 入 済
摘 要	

領 収 書

2024年12月22日

上田光夫 御中 上田光夫 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 115,100円 (税込)

納品期日 4営業日

株式会社プリントパック
〒617-0003
京都府向日市森本町野田
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC41462578	品名：R0701上田ミツオニュース A4 / 両面4色 / コート90 / 60,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2：	1	113,900	113,900
	発送諸費用			1,200
合 計				115,100

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、
印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

(表面からのつつき)

さらには、茨木市の環境衛生センターについても十分な検討が必要となります。

令和5年12月建設常任委員会にて環境衛生センターの高温溶融炉について総額9.5億円(令和2年(令和5年の予算)の延命工事がなされたことについて質問しました。

その答えは以下の内容となります。

「令和2年度から実施しました延命化工事等につきまして、順次、答弁申し上げます。

まず、令和2年度から令和5年度、溶融炉等の施設の延命化工事として、基幹的設備改良工事を実施しました。工事の内容につきましては、第1工場、第2工場の現溶融炉3基及び附帯設備に対して、炉内の熱効率を向上させるために溶融炉の改修や設備構造の変更を行い、また、蒸気ボイラー、バグフィルター等の附帯設備等の改修及び整備を実施することで、省エネルギー化や燃料費等を削減し、2040年までの延命化を図ったものでございます。



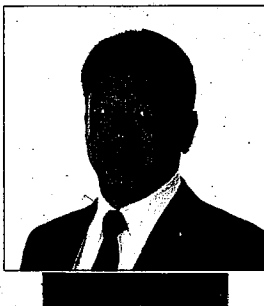
令和2年～令和5年
総額9.5億円かけて
2040年までの延命工事が完了

次に、次期の工事につきましては、延命化工事や改修工事とは異なり、ごみ処理施設の一式更新となりますので、工場棟の建設、炉の新設工事等により、今回実施した基幹的設備改良工事よりも高額になるものと想定しております。」

茨木市議会議員

上田ミツオ NEWS

令和7年1月 議会活動報告



原本は、市議会事務局で保管しております。

note



人口
年少人口(～14歳)
生産年齢人口(15～64歳)
65歳以上人口

	令和2年3月	令和6年3月	増減
人口	282,705人	285,729人	+3,024人
年少人口(～14歳)	39,884人	38,146人	△1,738人
生産年齢人口(15～64歳)	174,678人	178,512人	+3,834人
65歳以上人口	68,143人	69,071人	+928人

[資料:住民基本台帳]

人口動態から考える

～これまでの10年

*総合計画とは、地方自治体における行政運営の最上位計画で、自治体の将来目標や施策を示し、住民や事業者、行政が行動するための指針となるものです。

10年先を考える計画
～第6次茨木市総合計画審議会に参加して

令和6年7月8日の諮問から11月19日まで計8回の審議会に出席し、第6次茨木市総合計画について意見を申し述べました。

私は、過去10年の経過を振り返りながら、今後10年以内に確実に人口減少局面が来る茨木市においては、前例にとらわれず、創造的に、民間との連携を視野に入れた取り組みを進めるべきとの提案をしました。

- これまで10年の人口動態を見てわかることは
- ・総人口は微増した
 - ・年少人口は減少した
 - ・生産年齢人口は増加した
 - ・高齢者人口は増加した
- ということですが、

全国的にも出生率が伸び悩み団塊の世代が高齢化をむかえる中、少子高齢化は本市でも益々進む傾向にあります。ただし、働く世代(生産年齢人口)の増加は評価される点で、

我が志、私の履歴書

昭和46年4月(97)0歳 茨木市に生まれる

昭和53年4月(67)07歳 茨木市立中津小学校入学

昭和57年4月(68)11歳 茨木市立太田小学校へ転校

昭和59年3月(68)12歳 茨木市立太田小学校卒業

昭和59年4月(68)13歳 茨木市立三島中学校入学

平成2年3月(68)18歳 大阪府立三島高等学校卒業

【原志】高2の時、リクルート事件を報道で知り私欲を貪る政治に憤慨。信頼される政治を素志とする

平成4年4月(68)21歳 龍谷大学法学部政治学科入学

平成6年1月(68)23歳 新聞奨学生として1年間新聞配達

平成7年10月(68)24歳 松下政経塾京都政経塾入塾

松下幸之助の教えに初めて向き合う

平成8年8月(68)25歳 龍谷大学法学部政治学科中退

平成12年4月(68)29歳 NHKテレビ番組人間講座で安藤忠雄から建築の可能性を学ぶ。建築を考えることは都市を豊かにすることに繋がり、人々の幸せに貢献できることを知る

平成13年1月(68)29歳 茨木市議会議員初当選(1期目)

志は「信頼される政治」。市政情報のネット発信を提案する

平成14年10月(68)31歳 兵庫県立美術館でゴッホの作品をみて生まれて初めて絵画に心震える。芸術の力を体感する。

【原志】建築・芸術を生かして自然と共生できる心地いいまち茨木を目指し、また、文化・教育政策を推進し異なる他者と共生できる心豊かな茨木を実現する

平成17年1月(68)33歳 茨木市議会議員選挙落選

平成21年1月(68)37歳 茨木市議会議員選挙当選(2期目)

平成22年1月(68)38歳 林英臣政経塾入塾

平成25年1月(68)41歳 茨木市議会議員選挙当選(3期目)

百条委員会の委員長として市長の不正を調査する

平成29年1月(68)45歳 茨木市議会議員選挙当選(4期目)

アフターコロナの都市のあり方を提案する

令和3年1月(68)49歳 茨木市議会議員選挙当選(5期目)

令和7年1月(68)53歳 現在

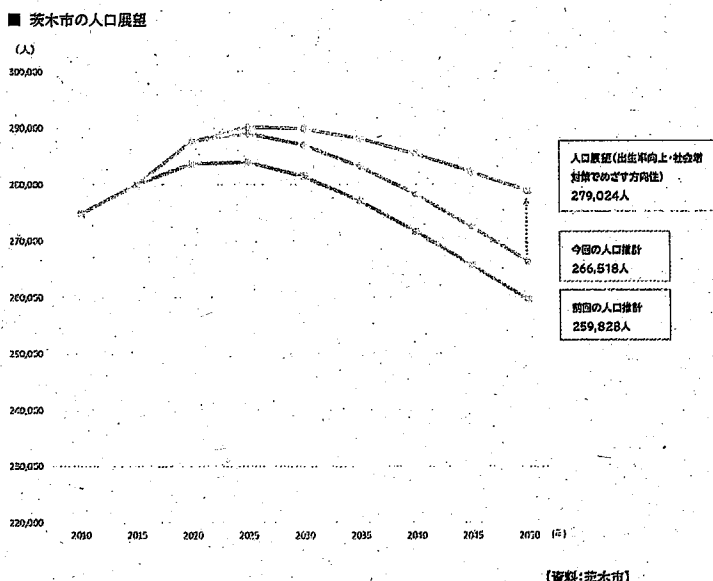
上田 ミツオ 拝



私の履歴書

これからの10年

～さらに2050年を見通して



この10年以内に人口が減少し始めることが予想されます。さらに2040年頃には団塊ジュニア世代の高齢化によりさらなる福祉予算の増加が想定されます。また人口増加社会の中で投資してきたインフラの維持管理費用も増加することが予想されます。平成28年に策定された「公共施設マネジメント基本方針(公共施設等総合管理計画)」に基づいて更新予算の平準化、最適化を進める必要があります。(裏面へ続く)

*公共施設等総合管理計画とは、地方公共団体が所有する公共施設等を対象に、地域の実情に応じて総合的かつ計画的に管理する計画です。公共施設等総合管理計画では、公共施設等の現況や将来の見通しを分析し、その結果を踏まえて、更新や統廃合、長寿命化などの管理に関する基本的な方針を定めます。

支 払 伝 票

(議員-1)

議員名 上田 光夫

項 目	広報・広聴費
実 施 年 月 日	令和7年 1 月 30 日
金 額	181,866 円
内 容	R0701上田ミツオNEWS新聞折込費用
支 払 先	株式会社産経アドス
支 払 年 月 日	令和7年 1 月 30 日
出 納 簿 記 入	記 入 済
摘 要	

領収書等貼付用紙

AD No 2502-0005

領 収 書

上田光夫

殿

2025 年 1 月 30 日

但し 2025年1/9付 新聞折込

金 額

¥181,866

税別金額 ¥165,333
消費税額(10%) ¥16,533

上記金額正に領収いたしました

発行者



株式会社 産経アドス

登録番号: T1120001064320

※この証書に取扱印のないもの及び金額訂正

〒556-0017 大阪市浪速区湊町2丁目1番57号
難波サンケイビル9F
TEL 06 (6636)2312 (経理直通)
FAX 06 (6636)2313 (管理専用)

※領収書等は重ならないように枠内に貼付してください。

(表面からのつづき)

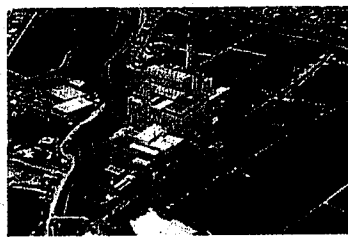
さらには、茨木市の環境衛生センターについても十分な検討が必要となります。

令和5年12月建設常任委員会にて環境衛生センターの高温溶融炉について総額9.5億円(令和2年・令和5年の予算)の延命工事がなされたことについて質問しました。

その答えは以下の内容となります。

「令和2年度から実施しました延命化工事等につきまして、順次、答弁申し上げます。」

まず、令和2年度から令和5年度、溶融炉等の施設の延命化工事として、基幹的設備改良工事を実施しました。工事の内容につきましては、第1工場、第2工場の現溶融炉3基及び附帯設備に対して、炉内の熱効率を向上させるために溶融炉の改修や設備構造の変更を行い、また、蒸気ボイラー、バグフィルターの等々の附帯設備等の改修及び整備を実施することで、省エネルギー化や燃料費等を削減し、2040年までの延命化を図ったものでございます。



令和2年～令和5年
総額9.5億円かけて
2040年までの延命工事が完了

次に、次期の工事につきましては、延命化工事や改修工事とは異なり、ごみ処理施設の一式更新となりますので、工場棟の建設、炉の新設工事等により、今回実施した基幹的設備改良工事よりも高額になるものと想定しております。」

これから取り組む方向性

人口減少、少子高齢化が進展する今後30年、公共施設など社会インフラの更新費用を計画的に推進しながら、増大する福祉費を効果的に配分し特に大きな施設更新である環境衛生センターの一式更新を乗り越えなければなりません。

そんな中でも、子育て支援、不登校支援、環境政策、中心市街地活性化、茨木駅前再開発、公共交通政策などを着実に推進して、選んでもらえる魅力ある茨木市を創り上げるためには、創造的な組織づくりと前例に囚われない柔軟な取り組みを進める必要があります。

「共創」というキーワード

第6次総合計画において掲げられた「共創」というキーワード。「共創」とは、多様な主体の活動が掛け合わされることで、新たなモノやコトが相乗効果により生み出される取組とあります。

私は、先行きが見通せない時代だからこそ創造力が発揮できる環境を生み出し、人々の衆知が生まれる取り組みを進めます。

- ・駅前の再開発は、「情報」「メディア」「社会起業」をキーワードに提案します
- ・遊休地活用のため公民連携を更に推進します
- ・福祉文化会館跡地公園については、おにクルとデザインとの関連性を重視しつつ、文化芸術的視点を含んだ提案をします
- ・多様な生き方・学び方を認める社会を目指し、不登校支援、現代アート・生涯学習を推進します

10年先を考える計画

第6次茨木市総合計画審議会に参加して

令和6年7月8日の諮問から11月19日まで計8回の審議会に出席し、第6次茨木市総合計画について意見を申し述べました。

私は、過去10年の経過を振り返りながら、今後10年以内に確実に人口減少局面が来る茨木市においては、前例にとらわれず、創造的に、民間との連携を視野に入れた取り組みを進めるべきとの提案をしました。

*総合計画とは、地方自治体における行政運営の最上位計画で、自治体の将来目標や施策を示し、住民や事業者、行政が行動するための指針となるものです。

人口動態から考える

これまでの10年

	令和2年3月	令和6年3月	増減
人口	282,705人	285,729人	+3,024人
年少人口(～14歳)	39,884人	38,146人	△1,738人
生産年齢人口(15～64歳)	174,678人	178,512人	+3,834人
65歳以上人口	68,143人	69,071人	+928人

これまで10年の人口動態を見てわかることは

- ・総人口は微増した
 - ・年少人口は減少した
 - ・生産年齢人口は増加した
 - ・高齢者人口は増加した
- ということでした。

全国的にも出生率が伸び悩み団塊の世代が高齢化をむかえる中、少子高齢化は本市でも益々進む傾向にあります。ただし、働く世代(生産年齢人口)の増加は評価される点です。

我が志と私の履歴書

昭和46年4月(67)0歳 茨木市に生まれる

昭和53年4月(69)7歳 茨木市立中津小学校入学

昭和57年4月(68)11歳 茨木市立太田小学校へ転校

昭和59年3月(68)12歳 茨木市立太田小学校卒業

昭和59年4月(68)13歳 茨木市立三島中学校入学

平成2年3月(66)18歳 大阪府立三島高等学校卒業

【原点】高2の時、リクルート事件を報道で知り私欲を貪る政治に憤慨。信頼される政治を素志とする

平成4年4月(68)21歳 龍谷大学法学部政治学科入学

平成6年1月(69)23歳 新聞奨学生として1年間新聞配達

平成7年10月(69)24歳 松下政経塾京都政経塾入塾

松下幸之助の教えに初めて向き合う

平成8年8月(69)25歳 龍谷大学法学部政治学科中退

平成12年4月(2000)29歳 Zテレビ番組組人間講座で安藤忠雄から建築の可能性を学ぶ。建築を考えることは都市を豊かにすることに繋がり、人々の幸せに貢献できることを知る

平成13年1月(2001)29歳 茨木市議会議員初当選(1期目)

志は「信頼される政治」。市政情報のネット発信を提案する

平成14年10月(2002)31歳 兵庫県立美術館でゴッホの作品をみて生まれて初めて絵画に心震える。芸術の力を体感する。

【原点】建築・芸術を生かして自然と共生できる心地いいまち茨木を目指し、また、文化・教育政策を推進し異なる他者と共生できる心豊かな茨木を実現する

平成17年1月(2005)33歳 茨木市議会議員選挙落選

平成21年1月(2009)37歳 茨木市議会議員選挙当選(2期目)

平成22年1月(2010)38歳 林英臣政経塾入塾

平成25年1月(2013)41歳 茨木市議会議員選挙当選(3期目)

百条委員会の委員長として市長の不正を調査する

平成29年1月(2017)45歳 茨木市議会議員選挙当選(4期目)

アフターコロナの都市のあり方を提案する

令和3年1月(2021)49歳 茨木市議会議員選挙当選(5期目)

令和7年1月(2025)53歳 現在

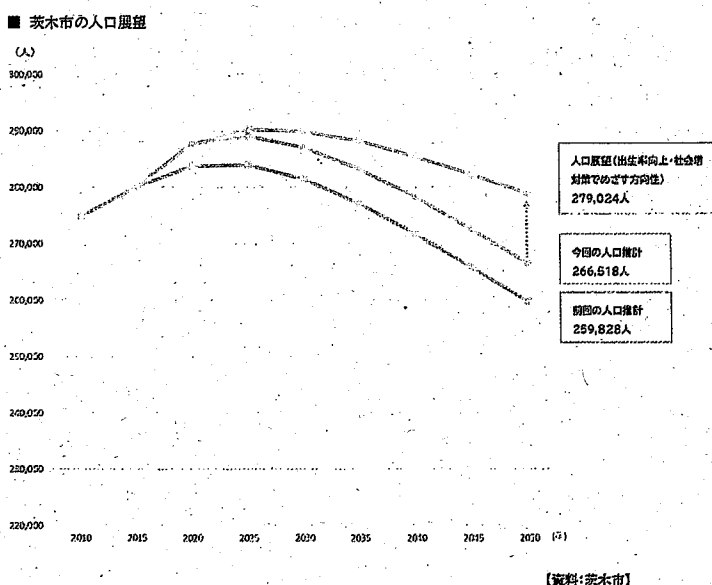
上田 ミツオ 拝



私の履歴書

これからの10年

さらに2050年を見通して



この10年以内に人口が減少し始めることが予想されます。さらに2040年頃には団塊ジュニア世代の高齢化によりさらなる福祉予算の増加が想定されます。また人口増加社会の中で投資してきたインフラの維持管理費用も増加することが予想されます。平成28年に策定された「公共施設マネジメント基本方針(公共施設等総合管理計画)」に基づいて更新予算の平準化、最適化を進める必要があります。(裏面へ続く)

*公共施設等総合管理計画とは、地方公共団体が所有する公共施設等を対象に、地域の実情に応じて総合的かつ計画的に管理する計画です。公共施設等総合管理計画では、公共施設等の現況や将来の見通しを分析し、その結果を踏まえて、更新や統廃合、長寿化などの管理に関する基本的な方針を定めます。

原本は、市議会事務局で
保管しております。

茨木市議会議員

上田 ミツオ NEWS

令和7年1月 議会活動報告



人口
年少人口(～14歳)
生産年齢人口(15～64歳)
65歳以上人口